

異なる文化と 生きるために

—アダム・セリグマン教授ウェブ講演会

2019年4月から外国人技能実習生が働くための新しい制度が始まり、日本もますます多くの人を外国から隣人として迎えています。異なる文化と価値観をもつ人々とともに市民社会を築いていくには、どんなことが大切なのでしょうか。

CEDAR (Communities Engaging with Difference and Religion) は、多文化共生のための教育プログラムを実施するアメリカの団体です。本講演会では、CEDAR 代表のセリグマン教授 (ポストン大学) を迎え、CEDAR の理論と実践についてお話をうかがいます。

主催者の広島大学ダイバーシティ研究センターでは、CEDAR の教育理論にのったワークショップを企画しています。CEDAR についてもウェブサイトに掲載しています。https://www.diversity.hiroshima-u.ac.jp/

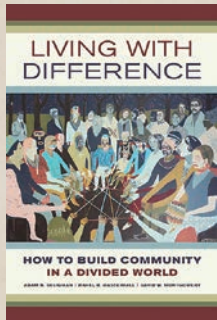
kyosei/cedar_hiroshima.html
本講演会は録画編集し、サイトに掲載する予定です。



講師プロフィール



アダム・セリグマン



著書表紙

ポストン大学、宗教社会学教授。イスラエル、ハンガリー、アメリカの大学で教えてきた。研究テーマは市民社会、信頼、権威、宗教の寛容。著書多数。10以上の言語に翻訳されている。近著 *Living with Difference: How to Build Community in a Divided World* (2015)。また、市民団体 CEDAR 代表として、多文化共生の教育プログラムをイスラエル、アメリカ、トルコ、イギリス、ブルガリア、インドネシア、ウガンダなど、世界各地で実施してきた。CEDAR の活動を通じて寛容の精神を養ったことをたたえられ、2020年度 Dr. Leopold Lucas 賞を受賞。日本での講演録が『つながりをつくる・こえる』(e-book、2018) に収録されている。

http://www.yamaguchi-pu.ac.jp/index.html



2021年

参加無料

3月8日(月)

9:00

↓

11:00

ZOOMで実施

事前申し込みをされた方に ZOOM の URL をお知らせします。

申込方法

対象者：外国人との共生に関心のある方、研究者、教員、学生

参加方法：以下のリンクより事前に申し込んでください。

<https://bit.ly/3qufaly>

※申し訳ございませんが、定員の 200名に達したら締め切りとさせていただきます。



プログラム

- 9:00- 9:05 ごあいさつ「CEDAR 広島の取り組み」大池真知子 (広島大学 ダイバーシティ研究センター長)
- 9:05- 9:15 問題提起「違いとともに生きるために: CEDAR での学び」デラコルダ川島・ティンカ (広島大学 異文化間教育推進室 講師)
- 9:15-10:15 講演「CEDAR」アダム・セリグマン (CEDAR 代表、ポストン大学教授)
- 10:15-10:25 休憩
- 10:25-11:00 質疑応答

※セリグマン先生には逐語通訳がつきます

連絡先：広島大学ダイバーシティ研究センター
本ウェビナー担当 hu.diversity@gmail.com

主催：広島大学インキュベーション拠点「ダイバーシティ&インクルージョン科学の構築と実践のための研究拠点」、広島大学ダイバーシティ研究センター

共催：広島大学異文化間教育推進室 (I-PIE)

協力：ひろしま多文化共生研究会